



もっとつながる。未来が動き出す。

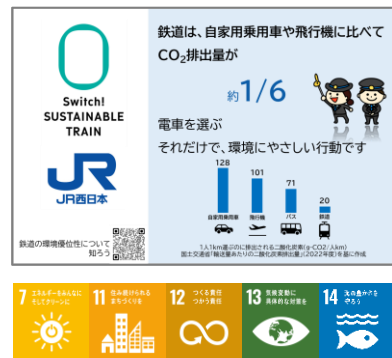


西日本旅客鉄道株式会社

かぶ しき



<https://www.westjr.co.jp/>



わたしたちの仕事

JR西日本グループは、大阪をはじめ、北陸から九州北部までの**2府16県**で、1日当たり**約450万人**のお客様を山陽新幹線や大阪環状線といった鉄道で運んでいます。さらに、駅ナカ・駅ソトのコンビニエンスストア、レストラン、ショッピングセンターやホテルの運営、駅ビルやマンションの開発、旅行なども手がけていて、みなさんに豊かな暮らしを提供しています。



北陸新幹線 (W7系)
(金沢～敦賀延伸)



特急やくも (273系)
(2024年4月運転開始)



イノゲート大阪
(2024年7月開業)



駅ナカ

環境への取り組み

くわしくはこちら

<https://www.westjr.co.jp/company/action/env/>



●太陽光発電などの再生可能エネルギー電力の導入

電車に必要な電気は、作り方により地球温暖化の原因の二酸化炭素が発生します。そこで、太陽光発電などの再生可能エネルギーの電気を使うことで、発生する二酸化炭素を減らしています。例えば、**大阪環状線やJRゆめ咲線の電車は再生可能エネルギー100%の電気で走っていて**、新快速や新幹線も再生可能エネルギーの電気を使って走っています。

●省エネルギーの推進

省エネルギーも地球環境を守ることにつながります。JR西日本では少ないエネルギーで走れる車両を増やして、在来線と新幹線を合わせて**90%以上**が省エネルギー型になっています。他には、自然光を活かした設計や明るさを調節できる照明の駅、ショッピングセンターやホテルにLED照明を使うなど、いろいろな分野で省エネルギーに取り組んでいます。

●リサイクルの推進

みなさんの周りにあるものは、地球の資源を使ってできていますが、その資源は無限ではありません。大切に資源を使っていくことの一つにリサイクルがあります。そこで、わたしたちが運行する鉄道分野の材料のリサイクルはもちろんのこと、大阪エリアでお客様が捨てたPETボトルを資源として新しいPETボトルに**何度も再生できる水平リサイクル**にも取り組んでいます。

Renewable Energy



再生可能エネルギー電力の導入



省エネルギー型の大阪駅 (うめきた)



PETボトルの水平リサイクル